

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士期課程入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	心理学

次の問題 1、問題 2、問題 3、問題 4 のうちから 2 問を選んで答えなさい。

回答は、それぞれ別の用紙に書きなさい。

回答用紙の左上に、選んだ問題の番号を書きなさい。

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	心理学

問題 1

上の図で菱形は物理的にはどれも同じ明るさである。しかし
(a)の上段の菱形は明灰にみえ、下段の菱形は暗灰にみえる。
(b)では(a)の菱形とその周囲領域だけを抜き出して示した。ここでは
菱形は上段と下段で(a)の場合ほどに極端に違ってみえることはない。
(a)の菱形がなぜこれほど違ってみえるのか、説明を考えて下さい。

出典 M. K. Albert 2006 Perception, 35, 433-443.

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	心理学

問題 2

①～⑩の 10 問から 5 問を選び、それぞれについて、与えられた語をすべて 1 回以上使って、心理学の知見を分かりやすく紹介する短文を作りなさい。

- ①質問紙尺度、妥当性、信頼性、内的整合性
- ②群間比較、心理学実験、実験群、統制群、無作為、割付
- ③スキナー、パヴロフ、オペラント条件づけ、レスポンデント条件づけ、誘発刺激
- ④精神年齢、知能指数、偏差値、発達
- ⑤QOL、高齢者、行動リパートリー、強化、消去
- ⑥言語行動、マンド、タクト、イントラバーバル、オートクリティック
- ⑦強化スケジュール、ギャンブル、時間給、出来高払い、裁量労働制
- ⑧単一事例実験、内的妥当性、ABAB デザイン、多重ベースラインデザイン
- ⑨質的心理学、面接法、観察法、仮説検証、仮説生成、KJ 法、グラウンデッドセオリー・アプローチ
- ⑩動機づけ、確立操作、強化、欲求、習得性強化子（習得性好子）、行動内在的強化子（行動内在的好子）

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士期課程入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	心理学

問題 3

次に示す Table 1、Table 2、Table 5 の表は、儒教的倫理の視点を取り入れながら台湾の家族関係について分析した研究の中で、用いられていたものである。それぞれの表から、どのようなことが読みとれるかを記せ。

(出典 : Yao-Chia Chuang, 2005, "Effects of interaction pattern on family harmony and well-being : Test of interpersonal theory, relational-models theory, and confusian ethics." Asian Journal of Social Psychology, 8, 272-291.)

Table1 (p276)

Table2 (p277)

Table5 (p279)

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	心理学

問題 4 ある小学校で 10 人の生徒に国語の試験を行なったところ、各生徒の成績は以下の通りであった。試験結果の最大値、最小値、平均値、分散、不偏分散を求めなさい。平均値、分散、不偏分散に関しては、計算プロセスを明確に記すこと。

Table ある小学校における生徒10人の国語の成績

82	95	72	42	63	38	47	64	62	35
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

以上